

なかよし塩川

第21号

文責：教頭（原）



児童会選挙が行われました

2月4日（木）に、令和3年度の児童会長を選出する児童会選挙が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が拡大の様子を見せていたため、体育館に集まることはしないでZOOMを使って立会演説を行ったり、各学級ごとに投票を行ったりしました。

現在の5年生は人数が少ないので、全員が何かしらの役を担うこととなります。協力し合って、より良い活動をつくり上げていかれるといいですね。



学習発表会が行われています

2月5日（金）から、学習発表会が始まりました。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、授業参観を行うことができませんでしたが、ようやく保護者の皆さんに見ていただく機会をつくることができました。感染防止対策として、密の状態を作らないように、1日に1学年ずつ、保護者の皆さんには1家庭1名の参観にご協力をいただきながらの学習発表会となりました。音楽会も中止になったので、この学習発表会の中で音楽発表の場を設けました。これもリコーダーや鍵盤ハーモニカなどの吹く楽器は使用しないようにしたり、合唱はマスクを付けて歌うようにしたりしました。子どもたちも、この1年間で成長した姿をお家の方に見ていただこうと、張り切って準備をしてきました。そして、当日の発表も真剣そのものでした。改めて、こういう学校行事の大切さを感じさせられました。



【5年生の合唱と合奏の様子】



これまでに、5年生と3年生の学習発表会が行われました。5年生は美しい歌声と、リズムに乗って息の合った合奏を披露したり、米作りや工場見学をして学んだことなど発表しました。さすが5年生という質の高さが見られました。3年生は、1年間の学習について自分たちが学んだことや成長したことを、盛りだくさんの内容で発表しました。発表の合間のキビキビとした片付けからも、友だちと協力し合う様子や成長した姿が感じられました。保護者の方々からは、子どもたちの成長を喜ぶ声が聴かれました。



【3年生：キビキビとした片付けの様子、縄跳び、音読の発表】

救助袋の使用講習会を行いました

火災等の際に3階から避難するための救助袋が新しくなりました。消防署による設置完了の点検に合わせて、職員が使用講習会を行い、実際に滑り降りてみました。袋は垂直に下へ伸びているので、ストーンと落下してしまわないか心配ですが、筒の中はカタツムリの殻のようにらせん状になっていて、なおかつ、滑りにくい素材になっていて、おしりを滑らせながらグルグル回って、ゆっくり降りることができます。しかし、これは避難に遅れた最終手段として使うものなので、火災を起こさないことや、万が一起きたときには速やかに避難経路で避難することを大事にしたいと思います。



非違行為防止研修の実施

塩川小学校では、子どもたちが安全で安心して学校生活を送ることができるように、月に1回を目安に、職員が定期的に非違行為防止についての研修を行っています。研修の中では、子どもたちを指導する際の注意点や、個人情報の保護、飲酒運転やわいせつ行為の撲滅等、多岐にわたって子どもたちの安全を守るための指導方法を学びます。また、校内ルール等を作成し、職員同士お互いに見合い、守り合う体制を整えています。子どもたちには、何か困ったことや心配事があるときは、遠慮なく保健室や相談室へ行くことを推奨しています。お家の方も、何かお子さんのことで担任には相談しづらいことなどでも、遠慮なく保健室や相談室の先生、校長、教頭にご相談下さい。



お願い

先日、地域の方から、児童の下校の様子について連絡をいただきました。住宅街の中の道を、後ろから車が来ていても、何人もで横に広がって歩いたり、追い越してゆっくり走る車を追いかけて、並走しようとしたり、危険な様子が見られるので気を付けてほしいという内容でした。学校では、この連絡を受けて安全な歩行について指導をしました。ぜひ、ご家庭でも安全な登下校についてお子さんと話し合っただけだとありがたいです。お願いいたします。